

モゲ散歩

2025年度後期

歴史を考える

足利散歩から考える

- モゲ散歩の最終回は足利散歩になります
- 足利といえば足利尊氏の故郷という事になります
- 足利は第二次世界大戦の時にあまり空襲にあわなかったこともあって古い建物が残ってます
- 日本最古ともいわれる足利学校も残っています
- 平安時代 小野篁によって創設されたとも言われる
- フランシスコ・ザビエルが本国に送った手紙に「日本国中最も大にして、最も有名な坂東の大学」と紹介する



鏝阿寺 足利家邸宅跡

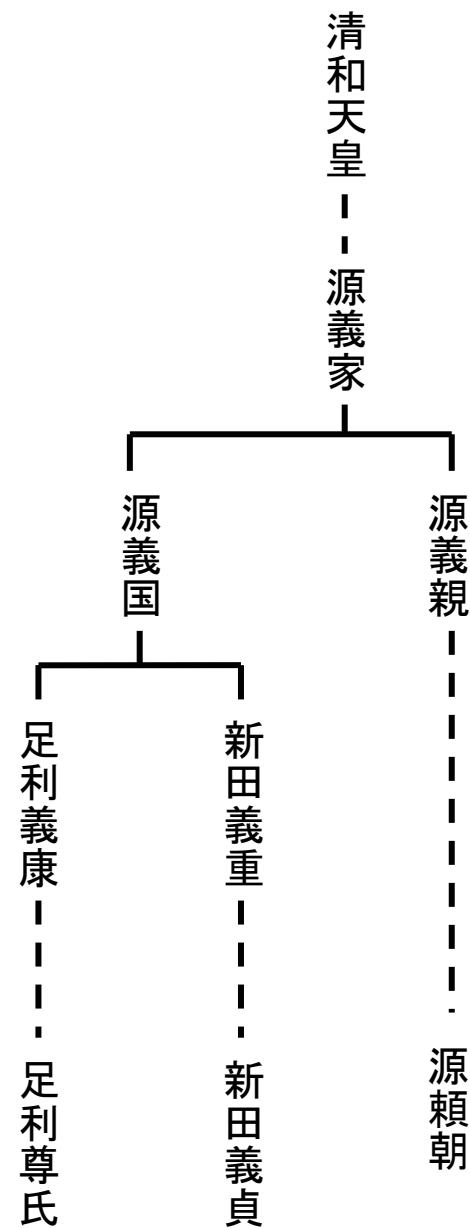


足利尊氏という人物

- 足利氏は清和源氏の流れを受けています
- 同じく新田氏も清和源氏の流れを受けています
- 同じく頼朝も清和源氏の流れを受けています



一つ引き両紋



鎌倉幕府の滅亡

- 天皇親政を復活するために後醍醐天皇が画策
- 倒幕に失敗して隠岐の島に流される
- その後隠岐の島を脱出して姫路にある円教寺へ
- そこへ幕府の命で討伐に来た足利高氏が天皇側へ
- 京都に上って六波羅探題を落とす
- この間、楠木正成らが反幕府活動をしていた
- 鎌倉幕府を滅亡させるために鎌倉攻めを行う
- 群馬にいた新田義貞が大軍を率いてかな句を攻略

建武の新政の失敗

- 退位をしていた天皇に戻る
- 息子護良親王を征夷大將軍に指名
- 足利尊氏を戦功第一として重用
- その後足利尊氏が独自に政治をしたので新田義貞に追討を命ずる
- この対立で足利尊氏側が有利になり後醍醐天皇が吉野に逃れ南北朝時代となる
- 実質的な権力を得た足利尊氏が室町幕府を開く

室町幕府と戦国時代

- 室町幕府は足利義満の時代までは発展する
- 財政が十分ではなく御家人の統率が弱い
- 御家人や地元の力のあるものが大名になる
- 幕府の統率力も弱まり天皇家の力も伸びない
- 1467年 応仁の乱(11年続き京は焼け野原になる)
- >この乱で京都の職人が地方に分散する
- 下剋上の世の中になり戦国大名の勢力争いに
- 誰が京都に上って天下を統一するのか

源平交代説

- 室町時代に始まったとされる俗説
- 武家政権は源氏と平氏が交代で担当するというもの
- 平安時代の末期 平清盛が実権を握る
- 源頼朝が鎌倉幕府を開く
- 北条時政から鎌倉幕府の執権として実権を握る
- 足利尊氏が室町幕府を開く
- 足利氏に代わって京に入った織田信長
- 明智光秀は清和源氏土岐氏の流れを受けている

豊臣秀吉

羽柴秀吉は農民の出といわれている

- 直接の源平の流れを持たない
- 1585年(天正13) 正親町天皇から関白の地位を得る
- > その時に平氏の姓を貰い平秀吉と名乗る
- その後関白太政大臣として貴族の最高位に就く
- 姓も豊臣と名乗る
- ここまでくると豊臣を倒して次に天下を統一するのは源氏であるという流れになる

徳川家康

- 松平家康 愛知県岡崎市の北側に松平の名がある



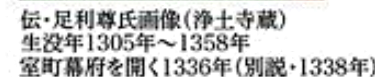


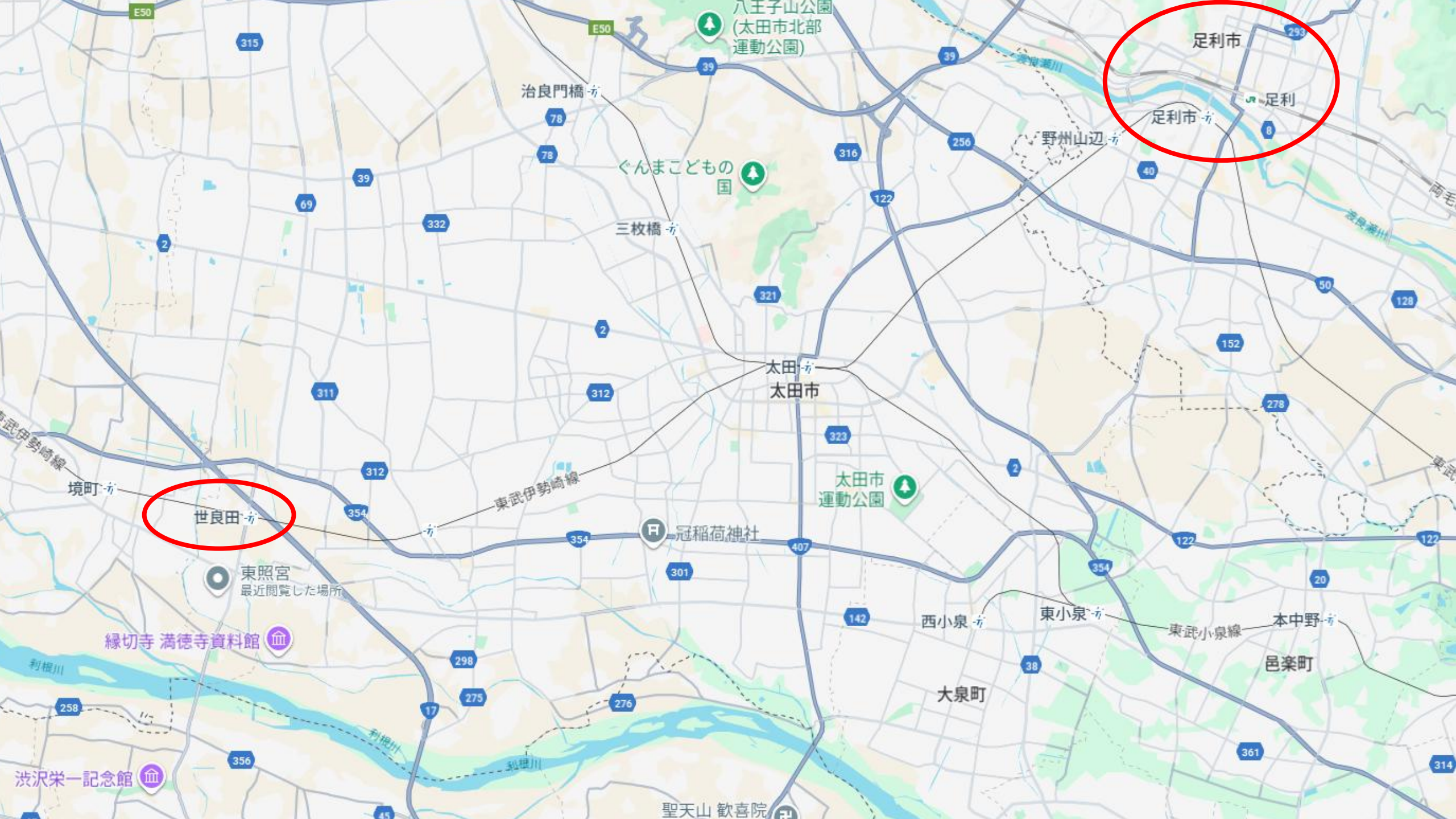
徳川家康

- 松平家康 愛知県岡崎市の北側に松平の名がある
- この地を治めた土豪が先祖ということになる
- その後岡崎に出て戦国大名に
- 織田信長に従って天下統一を手助けしていく
- 秀吉の死後、実権を奪って江戸幕府を開く
- この時源家康を名乗る
- > 先日の泰蔵歴史美術館の書にこの名があった
- 土豪がなぜ源氏を名乗るのか

徳川家康の流れ

- 家康は秀吉が天下を取った時には自らを藤原家康と名乗っていたという記録がある
- つまり家康はどうすれば正当な後継者なのかを考えていた
- 武家として征夷大將軍になり江戸に幕府を開く
- その時に源平の流れを利用したといえる





足利市

足利

足利市

八王子山公園
(太田市北部
運動公園)

ぐんまこどもの
国

太田市
運動公園

冠稲荷神社

東照宮
最近閲覧した場所

緑切寺 満徳寺資料館

渋沢栄一記念館

聖天山 歓喜院

東小泉

東武小泉線

本中野

邑楽町

大泉町

西小泉

三枚橋

治良門橋

世良田

境町

武伊勢崎線

両毛

東武



東照宮
最近閲覧した場所

新田荘歴史資料館

やまぎし歯科医院

足利麵 太田・尾島

142

御食

出塚町

平塚赤城神社

境平塚

平塚境停車場線

14

298

フラワーさくら
平塚公園

縁切寺 満徳寺資料館

相沢鉄工(株)

大和神社

平塚

(株)國分 徳川碎石場

298

徳川町

P

上武大橋

利根川



世良田東照宮
東照宮三ツ歳英会

世良田東照宮
東照宮三ツ歳英会

世良田東照宮
東照宮三ツ歳英会

東照宮

新田莊遺跡 東照宮境内

世良田東照宮
東照宮三ツ歳英会



長樂寺



歴史の教科書の内容が
変わってきている

習ってきた歴史の内容が変更

- 社会科の教科書は他教科と違って内容が変化することが多い
- 新しい発見や研究の成果によって変化する
- 文献を基にした内容は特に変化しやすい
- 文献を作成する者は時の権力者の下で作る
- その権力者の考え方などに迎合する
- 蘇我馬子 入鹿 蝦夷 が有名
- 蘇我豊浦大臣毛人 鞍作臣 豊浦毛人 か

歴史書は藤原氏が作る

蘇我氏が滅亡した事件



中大兄皇子・中臣鎌足
らが蘇我入鹿を宮中に
て暗殺して蘇我氏（蘇
我宗家）を滅ぼした

何という事件でしたか

645年 ~~大~~の改新

乙巳の変
(いっしのへん)

大化の改新

- 645年 「乙巳の変」の後 中大兄皇子が中央集権的な改革を推し進めた
- これを「大化の改新」と呼ぶ
- 唐の制度を導入＞公地・公民制の確立、律令（租・庸・調の税制）の導入、班田収授法、国郡制度の整備などが主な政策
- 646年から651年という説
- 701年 大宝律令施行までという説
- 幅はあるものの中央集権国家建設への流れを示す

聖徳太子という人物

- 紙幣の印面にも使われた人物
- 冠位十二階の制定
- 十七条憲法の制定
- 遣隋使の派遣
- 仏教の振興＞法隆寺・四天王寺などの寺院建立
- 聖徳太子の名は死後129年経った『懷風藻』に登場
- 現在は厩戸皇子と記載
- 聖徳太子という記述は()付けか記載しない



- 有名な聖徳太子像
- 法隆寺にあった＞現在は皇室が所持 日本最古の肖像画
- 唐本御影ともいわれる
- 描かれた年代不明 鎌倉時代？
- 服装が違うのではないか



- 現在この絵は教科書には載っていないこともある
- 載っていても「**伝聖徳太子像**」となっている

厩戸皇子

- 用明天皇の皇子で推古天皇の皇太子となった
- > 皇太子という制度はこの時代にはなかった
- > 摂政について手腕を振るったというがこの制度もない
- 聖徳太子の行ったことは日本書紀に書かれている
- > 日本書記は奈良時代に書かれたもので彼の死後100年
- > 曾我馬子と共に様々な改革を行ったと考えられる
- > 教科書では「・・・を制定したとされる」的になっている
- 実際に存在したとは考えられてはいるが様々な彼にまつわる話は後世になって作られたものの様だ

607年 遣隋使を派遣

- 今までは聖徳太子が小野妹子を中心に隋の煬帝に使節団を送ったと記されている
- 日出国の天子から日没するところの天子への書有名
- 目的は隋の政治の仕組みや文化、技術を学び、自国の近代化を図るために勉強しに行く
- > 日本書紀に書かれている
- 隋の記録には600年に使いが来たと記述されている
- ただ扱いが酷かったらしくあまりプラスにはならない

日本で最初に使われたお金

- 708年に発行された「和同開珎」
- 秩父で銅が発見されたことから貨幣を作ることが出来るようになった＞記念して和同の元号と共に発行される
- 読み方も わどうかいちん 珎を珍の異字体と考える
- わどうかいほう 和銅開寶の字を簡略化した
- 現在は「**わどうかいちん**」という読み方が一般的です
- 1999年飛鳥池遺跡から別の銅貨とその型が発掘されたことから初めての硬貨は「**富本銭**」であるとされました
- 富本銭は683年かそれ以前に作られたと考えられています

貨幣経済がいつ成立したのか

- 国家を形成する中で貨幣の存在は大きなものがあります
- > 貨幣経済 奈良時代(710年～)には和同開珎が使用された
- しかし実際は布や米が貨幣と同じような役割をしていた
- 平安後期には国内で貨幣を作るのを止めて中国から輸入
- 戦国時代は大名が私的に貨幣を作ったりした
- 本格的に貨幣経済が成立したのは江戸時代ということになる
- 話は戻ります
- 江戸時代から全国で銀貨が発見されました
- これが日本最古の貨幣であるとの意見も出る

富本錢



和同開珎



無文銀錢



もう少し時代をさかのぼります

- 日本の歴史で最初に学ぶのは
- 旧石器時代・縄文時代・弥生時代・古墳時代の順番で習うと思います
- ではそれぞれは今からどのくらい前のことだったでしょう
- 旧石器時代 250万年前頃～

日本人は何時ごろから日本列島に住んでいたか

- 旧石器時代 250万年前～ 日本列島は300万年前には出来上がっていた その時に人類はいなかった
- 昔は200万年前 アフリカで猿人が発生した >700万年前
- 原人 北京原人 旧人 ネアンデルタール 新人 クロマニヨン
- 日本では明石原人 港川原人 葛生原人などが有名
- 昭和40年代までは明石原人は書かれていた
- 平成に入ったところには港川や葛生なども原人として書かれた
- 70万年前には日本列島に人類が住み始めていた
- 現在は日本には原人は存在していないとわかり記載が無くなる
- 現在は何時日本に人が住み始めたかの記述はみられず

もう少し時代をさかのぼります

- 日本の歴史で最初に学ぶのは
- 旧石器時代・縄文時代・弥生時代・古墳時代の順番で習うと思います
- ではそれぞれは今からどのくらい前のことだったでしょう
- 旧石器時代 250万年前頃～
- 縄文時代 1万年前頃～ > 16000年前頃～
- 弥生時代 紀元前3C頃～ > 1200年前頃～
- 古墳時代 紀元後3C頃～
- この時に大和朝廷が日本を統一していた

旧石器時代

- 日本の旧石器時代は3.7万年前ごろからと言われている
- 大陸とつながっていたことから人が渡ってきたと考えられる
- 狩猟採集の生活をしていた
- 土器を持たないので無土器文化とも言われる
- 打製石器から磨製石器への変化



10月2日 広島テレビから

特集 広島で「日本最古」の石器を発見か!?

番組に情報をお寄せください



新しい発見は歴史を塗り替える

- 奈良文化財研究所の研究員が広島県廿日市市冠遺跡で旧石器を発見
- 中国大陆で5～4万年前に使用されていたものと同型の石器を発見
- 地層の年代測定で42300年前のものであることが確かめられた＞C14法を使用
- 地質学者なども参加して確度が高い
- 2000年 旧石器捏造事件で研究が停滞していた

縄文時代

- 縄文土器の作成が特徴
- 新石器時代と呼ばれるのが世界共通の呼び方
- 尖底土器 低温で焼いた土器
- 火炎土器 祭祀用土器か



縄文時代

- 定住し狩猟採集経済 > 定住し農耕を行っていた
- 定住と言いながら定期的に移動していた > 獲物の量
- 農業は行われなかった



- 青森県の三内丸山遺跡 6000年前～ 1700年続く
- 農業も行われたいた > 雑穀
- 地域によって生活状況は大きく変化した
- 弥生時代との大きな差は稲作の有無

弥生時代

- 高温で焼成された**弥生土器**が特徴
- 稲作が行われたことから定住化が一般的となった
- 金属器（青銅器）の使用が見られる
- 大規模な村落が誕生する
- 身分制度が発生しはじめる 他の村落との争い発生
- 1916年 福岡県板付遺跡が発掘される
- > その遺跡の年代紀元前3世紀だった
- 1978年の新たな発掘でもっと古い時代の水田跡発掘

古墳時代 全国で古墳が作られる

- 弥生時代後期に始まった村落同士の戦いが次第に大きくなり国を形成するようになってきた
 - 実力者が死亡すると大きな墓を作るようになった＞古墳
 - **邪馬台国連合**の卑弥呼が登場 ＞「魏志倭人伝」に記述がある
 - 239年には中国の魏に使いを送り、「親魏倭王」の称号と金印、銅鏡100枚などを授かった
 - これと時期を同じくして大和朝廷が成立
- 三角縁神獣鏡
-



- 現在はヤマト政権と表記 > 大王や貴族といったものの確認できず
- 日本の事は「倭」と表現 > 大和の名は使用しない

この古墳の名前は？



仁徳天皇陵

- 日本最大規模の前方後円墳
- 大きさ自体ではエジプトのクフ王のピラミッドや秦始皇帝陵よりも大きい 840m × 645m
- 5世紀中期ごろに築造
- > 仁徳天皇は4世紀末から5世紀初頭まで在位した
- 宮内庁が管理しているので内部調査が出来ず
- 伝えとして仁徳天皇陵ということ
- 現在は大仙古墳と呼ばれている(教科書)

平安時代の出来事について

- 現在のところ平安時代について歴史教科書が書き改められたことはないといわれています
- 貴族の時代
- 藤原氏全盛の時代
- 国風文化が誕生
- 天皇や朝廷の重要な仕事に就けない
- 天皇が多くの子を得る＞平氏と源氏の流れができる
- 武士の力が強くなり貴族は彼らの力を必要とする

1192年 鎌倉幕府が成立

- 現在は1185年に鎌倉幕府が成立となっている
- 源頼朝が鎌倉に侍所を作ったのは1180年
- 1183年 朝廷が源頼朝に東国の支配を認める
- 1185年 全国に守護・地頭を配置する
 - > 実質的に全国を支配できたことになる
- 1192年 源頼朝が朝廷から征夷大將軍の称号を得る
- 將軍と幕府という考え方は江戸時代に誕生
- 鎌倉幕府より鎌倉政権の方が良いのかも

1543年 種子島に鉄砲伝来

- ポルトガル人が来航して鉄砲が伝来した
- 日本の戦争の仕方が大きく変化した
- >ポルトガル人が主人公のように書かれている
- 実際は中国船の海賊(倭寇)が悪天候の中種子島に
- 同乗していたポルトガル人が鉄砲を持っていたのを買う
- その後長崎など通じて鉄砲が輸入>アジアで作られたもの
- >刀鍛冶の技術で優秀な鉄砲が作られるようになる
- 教科書はポルトガル人を乗せた中国人倭寇の船が種子島に漂着したとなっている

江戸時代の特徴は何ですか

- 安土桃山時代 ヨーロッパ人の来航
- フランシスコ・ザビエルがキリスト教を広めるために来日
- 徳川家光が行った対外政策 キリスト教を禁止・鎖国
- 実際には長崎 対馬 薩摩 松前に外国との窓口があった
- それぞれの所で交易がおこなわれていた長崎＞オランダ 中国
対馬＞朝鮮 薩摩＞琉球 松前＞アイヌ
- 教科書では**いわゆる鎖国をした・鎖国と呼ばれる政策**という
表記で四か所の交易場所を明記
- 教科書によっては学説の対立があると記している

江戸時代の特徴は何ですか

- 幕府と大名による地方分権社会
- 士農工商の身分制度があった
- 武士が最上位で年貢で米を作る農民が居て、職人がいて、お金を扱っている商人が一番下
- 教科書にはかつて士農工商の身分制度があったといわれていたとコラムに書かれている程度
- 最近の研究で武士階級はあったが他は対等と分かった
- 百姓と町人の区分 農村に住む百姓 都市に住む町人
- 漁業や林業を行う人も百姓の仲間に入れる
- この他に宗教関係者や芸人、穢多・非人もいたとなっている

明治時代になってから

- 士農工商という表記が無くなってしまった
- 明治政府が行った身分制度の廃止の好例と教えられていた四民平等は使われなくなる
- 教科書には**全ての国民は平等である**と書かれている
- これによって特権階級の武士と平民の関係が崩れたことが直ぐに分かる
- 明治になって武士階級の人になかなか社会に溶け込めない様子もわかる＞「ばけばけ」に描かれる

江戸時代の農民の生活

- 1649年 慶安2年 徳川家光の「慶安のお触書」
- 幕府が農民の暮らしを規制した法令
- 早起きして草を刈り、昼は田畑を耕し、夜は縄をなつて俵などを作ринаさい
- 酒や茶は飲まない事
- 粟や稗を食べて米を多く食べすぎないこと 等32か条
- 現在これは幕府の法令ではなく現在の山梨県のある村の掟として作られたものと分かってきた
- 教科書では幕府が1649年に出したという触書と書かれたり場合によっては書かない教科書もある

その他の変化



踏み絵と絵踏み

その他の変化

- 江戸幕府が直接管理していた所 元禄以降400万石
- 天領と記していた > 現在は幕領と記載
- 天領という言い方は明治以降に言われた言葉
- 1467年 京都を舞台に起こった乱で足利幕府の力がなくなる
- 応仁の乱と記していた > 現在は応仁・文明の乱
- 1637～38年 天草四郎が幕府に対して反乱を起こす
- 島原の乱と記していた > 現在は島原・天草一揆